

プレスリリース

本書面は、2011年8月10日にパリにて作成、配布されたプレスリリースの日本語版です。
英語版と日本語版の内容に齟齬がある場合には、英語版が優先されるものとします。

パリ、2011年8月10日

ソシエテ ジェネラルは、当グループの本日の株価に影響を及ぼしている市場のあらゆる噂を全面的に、断固として否定します。これらの噂は全て、何の根拠も無いものです。

ソシエテ ジェネラルは、先週発表した業績の健全性を、改めて明言します。今年上半期におけるグループの純利益は16億ユーロであり、これは、ギリシャ政府に対する当グループの債権(当グループは、2020年以降に満期を迎えるギリシャ国債を保有していません)を21%評価減とするギリシャ救済計画を織り込んだ数字です。この業績により、当グループは、9.3%という高いコア Tier 1 比率を達成して、その財務基盤を大幅に強化することができました。

また、ソシエテ ジェネラルには、今後堅調な業績をあげる力があることを改めて断言します。これは、7月および8月上旬に発表した業績により裏付けられており、特にこのような不安定な環境下において当グループの質の高い顧客基盤と慎重なリスクマネジメントの結果であります。

また、当グループは、ユーロ圏周縁国の国債保有高が少ないことを、ここに強調します。ソシエテ ジェネラルは、2011年の資金計画をほぼ全て成功裏に完了しており、中央銀行の再融資の対象となり得る大量の資産を保有しています。

ソシエテ ジェネラルは本日、AMF(フランス金融市場庁)に対し、グループ株主の利益を著しく損ねるこれらの噂の出所について、調査を開始するよう要請しました。

SERVICE DE PRESSE
SOCIETE GENERALE

Laetitia MAUREL
+33 (0)1 42 13 88 68

Astrid BRUNINI
+33 (0)1 42 13 68 71

Hélène MAZIER
+33 (0)1 58 98 72 74

Laura SCHALK
+33 (0)1 42 14 52 86

Assistante : +33(0)1 42 14 67 02
Fax : +33(0)1 42 14 28 98

SOCIETE GENERALE
COMM/PRS
75886 PARIS CEDEX 18
www.societegenerale.com

Société Anonyme au capital de 933 027
039 EUR
552 120 222 RCS PARIS

ソシエテ ジェネラル

ソシエテ ジェネラルは、ユーロ圏最大級の金融サービスグループです。多角的なユニバーサル バンキング モデルに基づき、グループは財務の堅実性と持続可能な成長を維持する戦略を兼ね備えています。また、当グループは市場において信頼が高く、お客さまの立場に立ち、社員一人一人の質とコミットメントでお客さまから選ばれるような金融機関となることを主眼としています。

全世界 85 カ国の拠点に在籍する 157,000 名の従業員* が世界中の 3,300 万名を超えるお客さまのパートナーとして日々の業務を行っています。

また、ソシエテ ジェネラルの各部門は以下の 3 つの主力業務を通じて個人、企業および機関投資家向けにサービスと助言を提供しています。

- ・ ソシエテ ジェネラルの支店のネットワーク、クレディ デュノール、ブルソラマを通じて展開するフランス国内のリテールバンキング
 - ・ 中欧・東欧、ロシア、地中海沿岸諸国、サハラ以南のアフリカ、アジア、フランス国外領土に拠点を置く国際リテールバンキング
 - ・ インベストメントバンキング、ファイナンス、マーケット業務における世界的な専門性に基づくコーポレート & インベストメントバンキング
- ソシエテ ジェネラルは、専門金融サービス、保険、プライベートバンキング、アセットマネジメント、セキュリティーズサービスの主力金融機関でもあります。

ソシエテ ジェネラルは、社会的責任投資指数の構成銘柄に採用されています : FTSE4Good, ASPI

www.societegenerale.com

*クレディ デュノールが 2010 年 9 月に買収したソシエテ マルセイエーズ ドゥ クレディの従業員を含む

本リリースの配布先 :

ソシエテ ジェネラル証券会社 東京支店

小河原 愛 ai.ogawara@sgcib.com Tel + 81 3 5549 5580